

がんばる農業者 あの人この人



▲和田 正人さん(四倉町長友)

今回ご紹介するのは、四倉町長友で大規模稲作を営む和田正人さん(44)です。田植え時期の忙しい中にも関わらず、快く取材に応じてくださいました。

今年度は、水田面積26ha、坪37株植えの疎植栽培10ha、直播栽培5ha、二毛作の麦栽培11haを、奥さんの寿弥さんと二人で作付けしています。

正人さんは、35歳でサラリーマンを辞め、就農しました。長距離トラックの運転手を始めとする多種多様な職種の経験を活かし、農業経営に取り組むこと約10年。現在では、就農時の4倍までに耕作面積を拡大しました。

また、正人さんは徹底した省力化技術を取り入れており、大型農機を駆使して精力的に作業をこなしています。遠く滋賀県で開催された「全国稲作経営者会議」の仲間の元に出向いたり、1月に行われた二度目のアメリカ研修には夫婦で参加したりと、正人さんは新しい知識や技術を得るためなら、時間と費用は惜しま

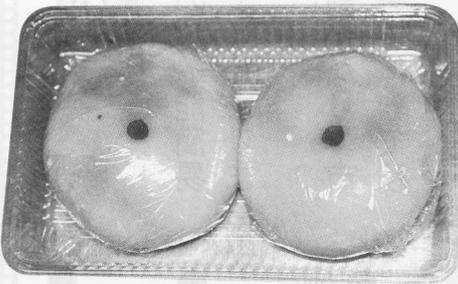
ない勉強家です。今月中旬には、麦刈りも始まりますが、刈取から後作の田植え終了までの期間はたったの7日間。正人さんの手際の良さが伺えます。

一方、母親の和子さんは、自家産の米やもち米、小豆、麦などを使用し、道の駅やJA直売所、スカイストア等に加工品を出荷しています。寿弥さんと二人のアルバイトと共に、毎朝大奮闘です。

特に人気なのは、見た目も可愛い「かつちゃんのおっぱい大福」。ぎつしり詰まった餡子とモチモチの食感が喜ばれ、リピーターもたくさんいるそうです。そのほかにも、ごはんパックやおはぎ、正月用の餅などの予約も受け付けています。

正人さんの信条は、「家族みんなで農業経営を続けていくこと」。三人の頼れる息子さんもおおり、ますます期待が持てそうです。筆者の隣人でもある正人さんに、精一杯のエネルギーを送ります。

(執筆 鯨岡 千春委員)



▲大好評の「かつちゃんのおっぱい大福」

(予約受付先は和田和子さん) 090-3753-9046までどうぞ)

老後の安心.....

農業者年金に加入しましょう!

農業者年金は、農業者だけが加入できる公的年金です。次の3つの要件を満たす方なら、どなたでも加入できます。

《加入要件》

- ◎ 年間60日以上農業に従事
- ◎ 20歳以上60歳未満の方
- ◎ 国民年金第1号被保険者 (免除者を除く)

《農業者年金の特徴》

- ◎ 確定拠出型年金で積み立てた保険料と、その運用益により年金額が決まる積み立て方式です。
- ◎ 納めた保険料は全額、社会保険料控除の対象となります。
- ◎ 2万円から6万7千円までの範囲の千円単位で、自分で保険料月額を設定できます。また、途中で月額を変更することも可能です。
- ◎ 任意脱退が可能です (脱退一時金の支給はありません)。
- ◎ 要件により、国から保険料の一部に助成(政策支援)が受けられます。
- ◎ 農業者年金は基礎年金の上乗せ年金という性格から、国民年金の付加年金(月額400円)への加入も必須となります。



現況届は忘れずに提出してください!

農業者年金基金から5月末に郵送された「現況届」の提出がないときは、11月の入金から「現況届」が提出されるまでの間、農業者年金の支払いが差し止められます。

まだ提出されていない方は、お早めに農業委員会事務局に提出してください。

《お問い合わせ》 農業委員会事務局 0246(22)7534